

・移住交流支援センターだより・

空き家相談会開催のお知らせ

空き家のことや、まだお住いになつている家や土地について、日頃気になつて居ることなど、何でもご相談ください。神山町移住交流支援センター、神山つなぐ公社の担当者や建築士がお話を伺います。

日にち…2020年1月10日(金)
11日(土)

時間…9時15分～15時30分

場所…神山町農村環境改善センター
2階郷土資料室

新しい職員の紹介

10月から移住交流支援センターに新しい職員が加わり、センターの専属職員が2名体制となりました。新しい職員の自己紹介をお届けします。



林 大晟
阿南市出身・下分安吉在住

〈いままで〉

阿南市の那賀川町で生まれ育ち、大学で大阪に出て、6年間住んでいました。大学の専攻はIT(情報科学)で、お掃除ロボットを使った室内の3D形状復元の研究に取り組んでいました。卒業後はJ.R.に就職し、社内インターネットや光回線の設計施工する通信技術者として岡山で2年間ほど働いていました。神山町には今年の5月から暮らしています。

〈移住のきっかけ〉

山が大好きで、自然の多いところで暮らしたいというのが理由の一つです。そして住むなら地元徳島がいいなと調べていたところ、神山町のことを知りました。町外育ちの徳島県民としては『神山』

〈神山の暮らしで好きなの〉

山にある『田舎』くらいの認識でしたが、調べれば調べるほど「新しいことにどんどん挑戦している可能性のあるおもしろい町だなあ」と感じました。何度か足を運ぶうちに、自然あふれる神山で自分も何かやってみたいと思い移住しました。

地域の皆さんとお話することで、地元の方も移住してきた方も人生経験豊富で、お話を聞いていただく中で、刺激をもらったり、ほっこりしたり、驚いたりしています。お菓子を頂いたり、気軽に夕食にも呼んで頂いたり、お接待文化に身が沁みて感じました。頂いてばかりなので若さという労働力でお



趣味は山登り

〈これからの抱負〉

センター職員として、地域と移住される方の橋渡しとなれるように精一杯頑張ります。また地域の行事や、移住者の方が開催しているイベント等にも積極的に参加して、神山暮らしを楽しみたいと思います。あと個人的には、自分で山小屋を作って暮らすのが夢で、野菜作りや狩猟にも挑戦してみたいです。

返ししていきたいと思っています。また、438号線を走っている時に見える神山の山々が好きです。快晴時の青々とした山も、雲がかった山も両方魅力的です。



よろしくお願ひします

新規移住
相談件数

8月…10件
9月…4件

